

備える

北海道胆振東部地震 ブラックアウトを経験して

9月6日に発生した北海道胆振東部地震、道内のほぼ全域が停電するブラックアウトの経験を受け、これから起こり得る災害に備えようと、町内会で組織する**自主防災組織**などでは、防災への意識がさらに高まっています。今月号では、さまざまな取り組みを中心にご紹介します。

これから寒さが本格化する季節ですが、「もしも冬に、停電などが起きたら…？」と不安に思う

方も多いのではないのでしょうか。

備えあれば憂いなし。今一度、大切な家族や仲間と一緒に話し合い、万が一に備えましょう。

※自主防災組織とは、自然災害から地域を守るための住民による任意団体で、当別町では主に町内会単位で組織しており、町内組織率は88.4%です。

当別町防災セミナー

町では、町民を対象とした防災セミナーを開催しました。オフィス及川防災プランニング代表の及川太美夫さんを講師に迎え、「どのようにすれば“いざ”への備えができるのか」「自分や家族ができること」などについて、参加者全員がグループに分かれ、話し合いました。

災害時の対応は「自助、共助、公助」どれか一つだけあれば良いという訳ではなく、すべてが大切であるといわれています。参加者の意見を、3つの視点でまとめましたので、今後の「備え」の参考としてください。

10/28
in 当別小
体育館
60人参加



各グループでは、活発な意見交換が行われていました。



自助

個人での備え



自身の命は自分で守る

- **自助が一番大切**で、日頃からの備えが必要。
- 今回の経験は年月とともに記憶から薄れるので、**早めに備える**ことが大切。最悪の状態、冬の夜中に災害が発生した場合を想定することが必要。
- 備えることは、後悔しないこと。
- 自分の住んでいる**地域がどんな地形**（揺れやすい地盤か、土砂崩れの恐れがあるか等）かを事前に調べておく。
- **家族と一緒にいる時、いない時で対応**を考える。
- 災害（地震、停電、断水等）に合わせた**備え**をする。
- 個人に必要なものは違うので、**自分の状況を考えて備える**ことが必要。



「きっとこれからも地震で被害に遭う！」と参加者のほとんどが思っているようでした。

共助

地域での備え



町内会などの地域コミュニティ
で力をあわせて守る

- ・町内会や育成会の行事で発電機等の防災資機材を日頃から点検し、使い方の訓練をすることができれば、いざというときの備えにつながる。
- ・町内会や高齢者クラブの集まりを利用して、「備えることの大切さ」を伝え続け、意識付けが必要。
- ・アパートがある町内会では、連絡体制をどのようにするか考えておく必要がある。
- ・町内会の班を使って、見守りや連絡体制に備えることができるのではないかな。
- ・緊急時に救助が必要なのは誰か、すぐにわかるような仕組みが必要。
- ・町内会で見守りをするにしても、個人情報の壁があり動きづらい。
- ・町内会で見守りをするときに、女性の一人暮らしのお宅を訪問したら疑われてしまう。日頃から顔を合わせ、信頼関係を築くことが大切。
- ・近所づきあいのような小さな範囲でのコミュニケーション作りが大切。

公助

行政での備え



個人や地域では解決できないことを、行政が守る

- ・行政からの情報発信（可能な限りの個人情報含む）がもっとほしい。
- ・個人、町内会、行政の役割分担を決めること。
- ・最悪の事態を想定して、シミュレーションをすることが必要。
- ・停電時の情報発信で、インターネットを見なくてもわかるものがあればいい。
- ・町内会、行政が一緒になっての訓練も必要。

町では、今後も地域の皆さんと一緒に防災について考え、各地区に合った防災対策を作成することができるよう、防災出前講座や防災訓練を開催したいと考えています。今回いただいた意見は、防災マップの改訂、町全体の防災対策に活用させていただきます。

防災グッズ等も展示しました

段ボールベッド

座ることも寝ることもできて便利です。段ボール台には荷物の収納も可能。（株トーモクより提供）



簡易トイレ

衛生面から簡易トイレは不可欠です。

アルファ米 他

お湯または水があれば食べることが可能です。町では約8,400食を備蓄しています（11月1日現在）。断水時には、飲料水袋が活躍します。



LEDランタン

持ち運びも便利で十分な明るさを確保できます。



覚えておくと便利！

懐中電灯の上に水を入れたペットボトルをのせるだけで、光が乱反射して、周囲を明るく照らすことができます！



地域や団体の取り組み

末広町内会防災訓練

10/14
in 末広町会館
70人参加

- ・避難訓練…実戦さながらに自宅から会館までを徒歩で移動したほか、要配慮者の救助訓練も行いました。
- ・防災学習…町総務課防災担当者より、「北海道胆振東部地震や台風21号の被害の状況」「今後いつ来るかわからない災害への備え」を講話。
- ・炊き出し訓練…町内会ボランティア会等により豚汁、おにぎりを提供。



避難のお手伝いも実践しました



子どもたちも真剣に参加！

西当別連絡協議会 防災力強化研修

10/21
in 西当別中
240人参加

西当別連絡協議会で、毎年行っている防災学習ですが、今年は中学生も合同で実施しました。

- ・防災学習
- ・防災〇×クイズ & 目隠しブラックアウト体験ゲーム（目隠しをして5m歩いてみました）
- ・炊き出し訓練…航空自衛隊当別分屯基地の協力により、カレーライスを提供。



防災〇×クイズの様子



暗い中で歩いてこんな感じ?! 真っすぐ歩くのは難しい…



炊き出しの配食は中学生が担当！

▶ 防災出前講座を実施中！

町防災担当では、地域等の集まりに出向き「出前講座」を行っています。最近の内容は、9月発生の台風21号、北海道胆振東部地震の被害状況や、最大震度6強が想定される当別断層による地震に備えた話などです。参加者からは「当別ダムは大丈夫?」「冬に災害が起きたら大変」といった意見や感想をいただいています。

※出前講座の実施団体等は次のとおりです。

元町町内会
11/18
in 百年会館
40人参加

当別町食生活
改善協議会
11/22
in 西当別コミセン
18人参加

上当別町内会
11/18
in 上当別会館
20人参加

樺戸町町内会
10/28
in 樺戸町会館
43人参加

美里ふれあい
クラブ
11/5
in 末広町会館
17人参加

下川町
高齢者クラブ
11/9
in 下川町会館
15人参加



町では、出前講座を通して地域の皆さんに積極的に災害に関する情報を提供することで、「災害への備え」について一緒に考えることができると考えています。来年度は、出前講座のメニューを増やし、図上演習も予定していますので、地域や高齢者クラブ等で話を聞きたいという場合は、役場防災担当までご連絡ください。

地震の備え 大丈夫ですか？!

基本の「防災グッズ」は、新聞等でもお知らせされていますが、準備は済んでいるでしょうか。個人で備えるものは変わりますので、事前にご用意を！

★ 地震で命を落とさないために

事前に

- ・家具類が転倒しないように固定しましょう。
- ・ガラスの飛散防止対策をしましょう。
- ・昭和 56 年以前の建物は、耐震補強をしましょう。

★ 地震後すぐに避難できるように

習慣に

- ・懐中電灯とスニーカーを枕元へ。
- ・非常持出品は、すぐに持ち出せる場所へ。
- ・3日分の食料と水は、用意しておきましょう。

今すぐ確認！冬の停電対策

1 冬場の停電では、暖房と防寒対策が必須です。

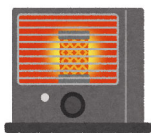
★ 部屋全体を暖めるもの

- ・電気を使わない石油ストーブ
- ・カセット型のガスストーブ などが有効です。
使用する際の換気には十分に注意しましょう。

★ 防災用に備蓄したいもの

- ・カセットコンロ、予備のガス
- ・使いすてカイロ

「カセットコンロ」は、温かい食事や飲み物を作ることによって防寒対策につながります。「使いすてカイロ」は身体を直接温めることができますが、首筋や足首など、太い血管周辺を温めると効率的です。



▶ 避難に関する情報等、緊急のお知らせをメール配信しています

今すぐ登録！

当別町防災情報メール
気象情報や防災情報を
メールでお知らせ

- ・bousai.tobetsu-town@raidan.ktaiwork.jp
に空メールを送信して、手続きします。
- ・右の二次元バーコードからアドレス
の取得も可能です。



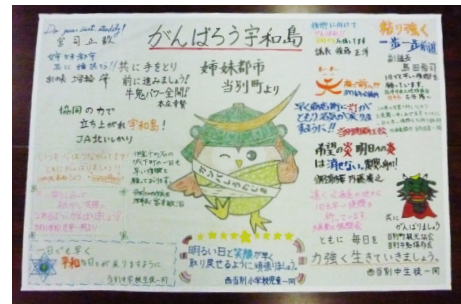
～当別町から姉妹都市 宇和島市へ～

平成 30 年 7 月 西日本豪雨の被害に対する
義援金等を送付しました（募集終了）

役場等町内施設に設置していた募金箱や役場への持ち込みにより、合計 113 万 1,996 円（11 月 5 日現在）の義援金が寄せられました。また、宇和島市の早期復興を応援するため、宮司町長や当別町議会、町内団体の役員や町内小・中学校の児童生徒による寄せ書きを行い、義援金に添えて送付しています。

ご理解とご協力をいただきました皆さんに感謝申し上げますとともに、宇和島市の一日早い復興を心よりお祈り申し上げます。

■問合せ 総務課総務係 ☎ 23 - 2330



2 日照時間が短い冬は、明かりが長時間必要です。

空気が乾燥し火災の危険が高まりますので、ろうそく・マッチの使用は控えましょう。

★ 防災用の明かりにおすすめ

- ・LED懐中電灯やランタン、予備のアルカリ電池
「LED式」は省電力で、電池が長持ちします。
予備の電池も多めに用意しましょう。

冬の寒さは、まもなく厳しくなります。
ご家庭で いざという時に備えましょう！

北海道三菱自動車販売株から当別町へ、非常電源確保用として AC 電源付きの自動車 1 台を、9 月の地震発生後より無償で貸与していただいておりますが、来年 9 月まで貸与期間を延長していただけることになりました。降雪時のパトロール等でも有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

★ 防災に関する問合せ

総務課総務係 ☎ 23 - 2330